

県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について

令和4年1月27日 9時現在

陽性者 (累積)	入院中					死 亡	退院等	
	医療機関							
	軽症・中等症			重 症				宿泊療養施設 (無症状・軽症)
	人工呼吸器集中治療等							
	入院予定を含む	入院予定を含む	無症状を含む			入所予定を含む		
9,218人	140人 (+19)	77人	74人	3人		63人	84人	
(+304)						(+12)		
	自宅療養等 (無症状・軽症)							
	2,224人 (+113)							

# 検 査 実 績（管轄保健所別）

【R3.11.30現在】

保健所	市 町	管内人口 (R2.10.1)	検査件数	陰 性	陽 性	陽性率
四国中央	四国中央市	82,754	5,971	5,708	263	4.4%
西 条	新居浜市、西条市	220,729	19,253	18,336	917	4.8%
今 治	今治市、上島町	158,181	16,831	16,399	432	2.6%
中 予	伊予市、東温市、久万高原町、 松前町、砥部町	126,550	10,718	10,359	359	3.3%
八幡浜	八幡浜市、大洲市、西予市、 内子町、伊方町	131,669	11,750	11,589	161	1.4%
宇和島	宇和島市、松野町、鬼北町、 愛南町	103,766	10,072	9,854	218	2.2%
松山市	松山市	511,192	67,589	64,574	3,015	4.5%
合 計		1,334,841	142,184	136,819	5,365	3.8%

一斉検査	実施時期	検査件数	陰 性	陽 性	陽性率
臨時PCR検査センター	3/30～4/9 8/10～13 8/24～26 10/6～8	6,588	6,563	25	0.4%
繁華街モニタリングキット配布ステーション	①5/24～28 ②6/14～18 ③7/29～30 ④9/13～16 ⑤10/8～13	1,898	1,896	2	0.1%
高齢者施設等一斉検査	4/15～6/1 8/31～9/7	18,885	18,865	20	0.1%

※先月の月末時点の検査実績(管轄保健所別)については、毎月下旬頃に更新する予定です。

# 《都道府県の状況》

順位	都道府県	人口10万人 あたり新規陽性者数
1	沖縄県	547.4
2	大阪府	512.5
3	東京都	482.1
4	京都府	374.4
5	福岡県	350.2
6	兵庫県	339.5
7	広島県	334.3
8	愛知県	295.1
9	熊本県	284.3
10	神奈川県	277.7
11	千葉県	256.3
12	埼玉県	253.8
13	長崎県	248.9
14	奈良県	248.1
15	滋賀県	246.4
16	群馬県	229.7
17	佐賀県	223.6
18	和歌山県	213.2
19	静岡県	206.1
20	北海道	202.3
21	岡山県	199.3
22	宮崎県	192.1
23	大分県	191.8
24	岐阜県	188.5
25	山口県	170.9
26	山梨県	163.7
27	島根県	161.2
28	栃木県	160.6
29	長野県	152.7
30	鹿児島県	152.6
31	石川県	143.1
32	三重県	141.6
33	茨城県	141.5
34	新潟県	140.6
35	愛媛県	135.1
36	香川県	123.7
37	鳥取県	113.7
38	青森県	112.2
39	福井県	100.3
40	高知県	89.9
41	秋田県	72.6
42	宮城県	71.0
43	徳島県	63.5
44	富山県	59.3
45	山形県	57.8
46	福島県	51.1
47	岩手県	29.3

1/21~1/27  
⇒ 141.0

※人口10万人あたり新規陽性者数：1/25までの直近1週間  
(厚生労働省公表「新規陽性者数の推移(日別)」に基づいて算出)

売上高  
減少率

## 事業復活支援金

(申請期間：1/31～5/31)

## 第3弾 えひめ版 応援金

(申請期間：12/14～1/31  
→ ～2/28まで延長)

0%

△15%

連続2か月  
△15%以上  
・ 中小事業者  
10万円  
・ 個人事業者  
5万円

△30%

単月△30%～△50%  
・ 中小事業者 60万円～150万円  
・ 個人事業者 30万円

単月△30%以上  
・ 中小事業者  
10万円  
・ 個人事業者  
5万円

△50%

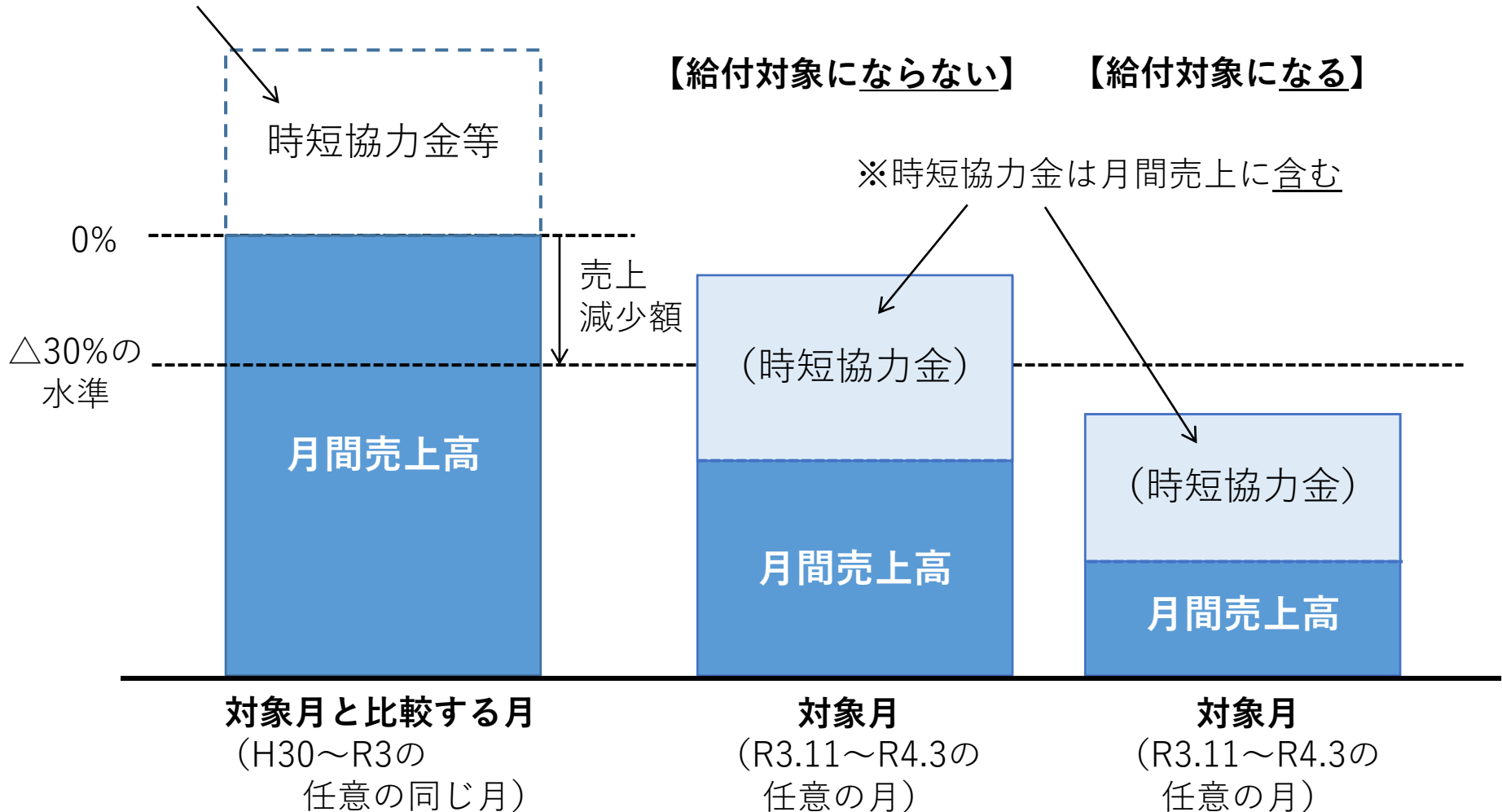
単月△50%以上  
・ 中小事業者 100万円～250万円  
・ 個人事業者 50万円

※事業復活支援金の金額は、支給上限額

# 事業復活支援金の算出方法

## 時短協力金が支給された場合

※時短協力金は月間売上に含まない



# 感染予防と経済活動の両立のための緊急対策①

## 1 事業活動における感染対策の更なる強化

### 愛顔の安心飲食店緊急拡大事業 約3.5億円

#### ①感染対策促進奨励金の予算を増額し、申請期間を延長

1月末 ➡ 2月14日（月）

○対象者：2月14日（月）までに愛顔の安心飲食店認証制度の認証申請を行う飲食店

○対象経費：感染対策を徹底する経費（15万円／店舗）

○認証目標：3,000店舗→5,000店舗に拡大

#### ②認証店舗に対し、オミクロン株の特性に応じた感染対策の内容（人数制限、マスク会食など）を徹底し、利用者に周知するためのポスターを配布

### オミクロン株対応分散対策強化支援事業 約3億円

感染力の強さを踏まえた分散対策を強化する取組みを行う中小事業者に協力金を支給

○対象者：県内に事業所を有する中小事業者のうち、対面営業を主とする業種を営む者で、令和4年1月の売上が前年同月比で5%以上減少した者（飲食店を除く）

○対象経費：人数制限や利用時間のピークをずらすなどの対策強化経費（5万円／事業者）

○支給件数：5,000件

○受付期間：2月1日（火）～2月末（コールセンターを開設予定）

# 感染予防と経済活動の両立のための緊急対策②

## 2 事業継続への支援

### テレワーク推進協力金事業 約1,500万円

テレワークオフィスとしてデユース貸出を行う宿泊事業者等へ協力金を支給

○対象者：県内の旅館・ホテルやカラオケボックス（全国チェーンの直営店除く）等の事業者

○対象経費：宿泊事業者等がテレワークプランを設定・提供する場合のデユース利用料金  
（3千円/1人1日1室）

○実施期間：1月28日（金）～2月28日（月）

### テレワーク推進緊急機器整備支援事業 約1,400万円

緊急的にテレワークを実施する中小事業者の機器整備を助成

○対象経費：テレワーク用機器（パソコン、タブレット端末など）の導入経費

○補助率：1/2（上限20万円/1事業者）

○受付期間：1月28日（金）～2月10日（木）

# 感染予防と経済活動の両立のための緊急対策③

## 2 事業継続への支援

### 簡易版BCP緊急策定支援事業 約500万円

県民の日常生活の維持に必要な中小事業者の簡易版BCP（初動体制整備）の策定を支援

○対象者：物流・運送、小売、卸売などの中小事業者

○募集開始：2月中旬を予定

## 3 家庭内感染や自宅療養者の増加への対処

### 「ホーム&ワーク愛顔の安心割」（宿泊割引） 約1億2,900万円

家庭内感染回避と時差出勤支援のための新たな宿泊割引制度を創設

○対象者：以下のいずれかに該当する県内在住者

・家庭内での感染に不安を感じている方

・時差出勤により、公共交通機関等の通勤手段が確保できない方

○割引内容：1泊6,000円以上の宿泊に対し、5,000円の割引（2万人泊発行）

1泊3,000円以上6,000円未満の宿泊に対し、2,500円の割引（1万人泊発行）

○対象期間：令和4年2月1日（火）～3月10日（木）

○予約受付：県内旅行会社窓口で令和4年2月1日（火）から



# 感染予防と経済活動の両立のための緊急対策④

## 3 家庭内感染や自宅療養者の増加への対処

### 「愛顔の読書券」の追加発行 約1億円

#### 「愛顔の読書券」を追加発行（第1弾）

- 対象者：県内の未就学児（小学生になる前の乳幼児）を有する世帯
  - 発行内容：1,000円の割引クーポン×2枚（1組）・2万組（4万枚） ※1世帯2組まで
  - 対象図書：子供向け書籍（童話、絵本等）・子育て関連書籍
  - 応募期間：令和4年2月1日（火）～7日（月）（HP、はがき、FAXで応募） ※抽選で決定
  - 利用期限：令和4年3月10日（木）
- ※第2弾は、広く県内在住者を対象とする予定

### 県産かんきつ飲料自宅療養者配送サービス事業 1,500万円

#### 自宅療養者の不安等に寄り添い健康増進につなげるため、県産かんきつ飲料を配送

- 対象者：新規自宅療養者
- 実施期間：令和4年2月（準備でき次第）～3月末
- 送付品目：県産かんきつ飲料セット（1,000円相当）